

リチウム蓄電池^{*}が原因で ごみ収集車やごみ処理施設で **火災**が大量発生しています

※リチウムイオン電池
と同義



「たぬも」 鈴木 瑛里子

2023 年度環境省主催「『防ごう！火災！』リチウム蓄電池等に起因する
発火事故防止のためのデザイン・イラストコンクール（LiB コン！）」優秀作品

捨て方が分からない…



リチウム蓄電池は、**各市町村**
の指示に従って適切に分別し
て出してください。

詳細はこちら



リチウムイオン電池は、強い衝撃が加わると発煙・発火のおそれがあります。
ごみの破砕工程に混入すると、大変危険です。

全国の廃棄物処理施設で、火災が多数が発生しています。

全国のごみ収集車やごみ処理施設における火災事故等の発生件数

発煙・発火を含む
すべての件数
(全国：2023年度)

21,751件

(環境省一般廃棄物処理事業実態調査から)



ハンディファンに圧力をかけて発火する様子

(画像引用) 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)

<https://www.nite.go.jp/data/000126643.pdf>

リチウムイオン電池・電池使用製品の判別方法



リチウムイオン電池本体には、リサイクルマークが表示されています。

※電池使用製品には表示がなくても、「**充電できる製品**」や「**電源につながなくても動く・光るなどする製品**」には、リチウムイオン電池が使用されている可能性があります。

リチウムイオン電池が使用されている製品の具体例



モバイル
バッテリー



ハンディ
ファン



ワイヤレス
イヤホン



電子たばこ
(加熱式たばこ)



デジカメ



スマホ、
タブレット



ノート
パソコン



電動工具



充電式掃除機



電動歯ブラシ
電気シェーバー

事業活動により排出されるリチウムイオン電池は、処理可能な産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。